

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年3月26日（木）

2 確認箇所

1～4号機共用ボイラ建屋

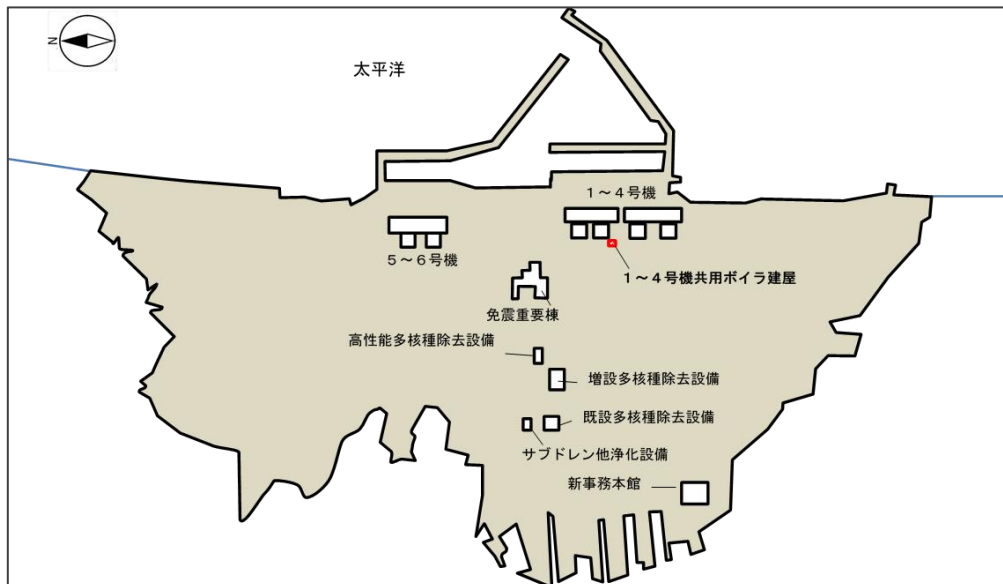
3 確認項目

1～4号機共用ボイラ建屋解体工事の状況

4 確認結果の概要

2号機燃料取り出し作業のヤード確保のため、令和2年1月から1～4号機共用ボイラ建屋の解体作業が実施されていたが、一部エリアを除き、解体が終了したことから現況を確認した。（前回確認：[令和2年2月10日](#)）

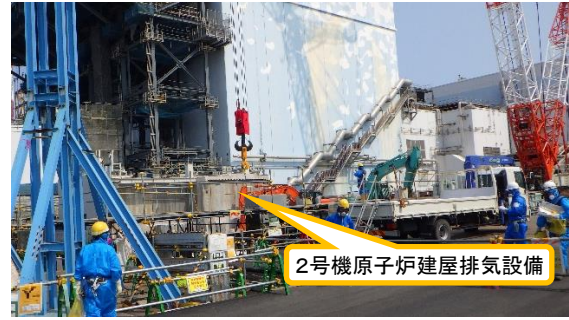
- ・現在も使用されている2号機原子炉建屋排気設備を除き、建屋及びボイラ等の設備の解体は終了しており、建屋解体で用いた足場材の片付け作業が実施されていた。（写真1、2）
- ・東京電力によると1～4号機共用ボイラ解体にあたっては、適宜、散水による放射性物質飛散防止対策を実施しながら作業を進め、構内に設置されているダストモニタに有意な変動はなかったとのことであった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
2号機原子炉建屋南西側から撮影
(平成31年2月18日撮影)



(写真1-2)
2号機原子炉建屋南西側から撮影
(令和2年3月26日撮影)



(写真2)
2号機原子炉建屋排気設備外観

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。